

《学校教育目標》

豊かな心と健やかな体を育み、進んで学び、未来を切り開く生徒の育成

【めざす生徒像】

- (1) 正しく判断し、自分からすすんで行動する生徒
- (2) 意欲に満ち、わかるまで学ぶ生徒
- (3) きもちのよい挨拶ができる生徒
- (4) 思いやりの心を大切にする生徒
- (5) 運動に親しみ、健康な体づくりに取り組む生徒

【めざす教師像】

- (1) 人間性豊かで、生徒の力を伸ばす使命感に満ちた教師
- (2) 生徒を理解し、悩みや思いを受けとめる信頼される教師
- (3) 研修と修養に努め、幅広い視野と確かな指導力をもった教師
- (4) 高い倫理観をもち、心身共に健康で、明朗で快活な教師

【めざす学校像】

- (1) 生徒が登校したい、保護者が登校させたいと感じる学校
- (2) 教職員が働きがいを感じる活力のある学校
- (3) 安全で安心、夢と希望のある学校
- (4) 地域に信頼される学校

《今年度の重点目標》

- (1) 生徒同士が学び合い、支え合う授業づくりの実践
- (2) 成長を促す積極的な生徒指導の推進
- (3) 思いやりの心を大切にする生徒の育成
- (4) 健康で安全な生活を送ることのできる生徒の育成
- (5) 発達段階に応じたキャリア教育の推進
- (6) 地域とともに歩む学校づくりの推進
- (7) 職員室文化の創造

《具体的な方策》

(1) 生徒同士が学び合い、支え合う授業づくりの実践

- ① 生徒指導の機能を生かした「わかる授業」の実践
- ② 学習規律を確立し、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る。
- ③ 朝の読書のさらなる推進（家読の推奨）
- ④ ICTを効果的に活用した授業の工夫
- ⑤ 個別の指導計画や個別の教育支援計画に基づいた指導・支援を行う。
- ⑥ 家庭学習の内容の充実
- ⑦ 「生徒による授業評価」を実施し、指導方法の工夫改善を図る。

(2) 成長を促す積極的な生徒指導の推進

- ① 生徒の自発的な取組を大切にし、自治力を育成する。
- ② 生徒会活動の活性化を図り、充実感や成就感を味わわせるように指導する。
- ③ 生徒指導部を中心として、全教職員による情報の共有化と共通実践を図る。
- ④ 教育相談担当を中心に教職員が連携を図り、長期欠席生徒の解消に努める。
- ⑤ 定期的な教育相談を実施し、生徒理解に努める。（学期1回）
- ⑥ スクールカウンセラー、子どもと親の相談員との連携と活用を図る。
- ⑦ 不登校生徒支援、児童虐待防止の視点をもち、各関係機関と積極的な連携を図る。

(3) 思いやりの心を大切にする生徒の育成

- ① 道徳推進教師を中心に全教育活動を通じて道徳性を育む。
- ② 道徳の授業時数を確保する。
- ③ 学校人権教育を推進する。
- ④ いじめを許さない学校づくりを推進する。

(4) 健康で安全な生活のできる生徒の育成

- ① 保健体育科の授業や運動部活動の充実を図る。
- ② 心身の健康を保つ生活習慣の育成を図る。
- ③ 歯磨きタイム、適切な睡眠時間の確保を奨励する。
- ④ 食に関する指導の充実を図る。
- ⑤ 交通安全教室や避難訓練の実施とマニュアルの見直しを図る。
- ⑥ 防災管理と交通安全指導の徹底を図る。

(5) 発達段階に応じたキャリア教育の推進

- ① 職業学習、職場体験等の体験的活動を実施する。
- ② 学年に応じた将来を見据えた目標を設定する等、きめ細かな進路指導を行う。
- ③ 人間関係形成力（自他の理解能力・コミュニケーション能力）を育む。

(6) 地域とともに歩む学校づくりの推進

- ① 学校だより等、家庭や地域への情報発信に努める。
- ② 学校評価や学校評議員及び地域からの意見を学校経営に生かす。
- ③ 民生委員、主任児童委員との連携を図る。（年間2回実施）
- ④ 地域の行事やボランティア活動に積極的に参加する。
- ⑤ 地域の人材を活用する。（総合的な学習など）

(7) 職員室文化の創造

- ① チーム学校の推進
- ② お互いに、何でも話せる人間関係づくりに努める。
- ③ 計画的な研修の
- ④ 「働き方改革」を推進し、持続可能な学校教育を展開する。